



白木町に障がい者作業所を！  
グループホームを！



平成30年9月5日 発行 No. 196

# ようこそ通信

## 9月号

発行 特定非営利活動法人  
「夢の広場ようこそ」  
「ひねもすようこそ」



発

あれから2か月

夢の広場ようこそ ひねもすようこそ

代表 池岡洋子

7月6日、降るも降る、降り続いた雨。とにかく家でじっとしておくしかなかったのです。雨がやみ静かになったからちょっと外の様子を見ようかなと駅前通りに出て見たのが20時ごろ…なんと、膝までつかるくらいの冠水です。色んなものがぶかぶか浮いて流れています。家の中にまで水は入り込んでいます。ど、ど、ど、どうなったん？何が起きたん？こんな初めてです。近所の方々と「大変なことになるとるよ～！」と叫びました。

スタッフの一人からは、三田で立ち往生、帰ることができないと連絡があり、自宅で子どもだけが留守番しているとのこと。様子を見に行くと、道路は川のようになって水の流れが速く歩くのもやっとこさでした。引き返すころには、ひざ上までにもなり、かろうじて家にたどり着きました。それからの自分の行動は、よく覚えていません。我が家はほんの少し高い位置にあるので浸水はなく、2階に避難して朝を待ちました。

夜が明けて明るくなると、状況が見えてきました。あちこち被害が出ているという話も耳に入ってきました。しばらくして「断水になるよ」という情報が入り大慌て。あるだけの鍋やバケツに水を溜め、風呂も満水にしておく、それくらいしか知恵が働きませんでした。食料品や必需品なども買い出しに行かねば…。でも、道路状況を確認すると、そこらじゅう通行止めで、陸の孤島状態だと分かりました。

夕食は手取り早くあるものでカレーにしたら…これが大間違い！野菜を洗うにも調理器具洗うにも水がいります。食べた後の食器や鍋にはカレーがこびりつき、うまく洗えない…も～お涙が出そうになりました。それからは、ずいぶんと知恵がつき、水を使わない料理、洗いもの出ない食事…何とかなるものです。

一番困るのはお風呂とトイレです。給水車に毎日お世話になるけど、大量の水は確保できません。そこに現れたのが、遠くから軽トラにタンクを積み、何百リットルもの水を運んで来てくださったボランティアの方です。3日間何往復もしてあちこちのお宅のお風呂を満水にしてくださいました。思わぬ給水に、たくさんの方が喜ばれました。隣町からは、集会所でシャワーができますよという声を掛けていただき、何度も使わせてもらいました。汗だくのこうちゃんも行くことができました。井戸水の出るお宅からは、使っていいよと言っていたとき、とっても助かりました。

水や物資を持って来てくださった方があり、いるもの買っていかうかと遠くから連絡くださった方があり、物資がなければ必要なものを送りたいと言ってくださる方もあり、とにかく色々な方にご心配をいただきました。人の繋がりがこんなにもありがたいものかと改めて感じました。

まだ瓦礫の山がそのままのところがあります。芸備線の鉄橋が流れ、開通までには一年以上もかかります。井原にはもう一つ神ノ倉山の地滑りの危険が…避難勧告が出ている地区は、雨が降ったり台風が来たりするたびに避難指示になり、体育館に避難されます。サイレンが鳴るたびに(早く何とかならないものかしら)と思います。こういう大きな問題は、私がどうこうできることではありません。一刻も早く解決するよう祈るしかありません。

災害そして断水、猛暑でもあり、食堂もサロンも2か月中止してきました。なにかやろうという気力もそがれてしまいました。でも、障がい児者の支援はこういう時にこそ必要です。あるお母さんが「子どもを連れて荷物を持って非難するなんてとてもできない。家に一人にして仕事に出るのも不安だ」と言われ、ひねもすに宿泊を頼まれました。できるだけ不自由を感じないような生活にすることも考えながら、紙皿や割り箸にする理由、断水の時のトイレの使い方やお風呂はかけ湯にすることなど、非常時にどうしたらよいかを教えてくださいました。でもはたしてこの人たちは、避難所の慣れない環境の中で生活できるだろうかと考えました。わが息子も含め、とても避難所で安定して生活はできないだろうなあと思います。災害があるたびに、障がいをもつ人達の行き場がないことを報じられますが、ほんととそうなんですよねえ。ひねもす事業が役に立ったことが嬉しいです。

今はまだ先が見えない状況ですが、そろそろようこそその活動を再開しようと思います。微力ながら、ちょっとでもくつろげる時間と場所を提供できたらなあと思います。元気になりましょう！

## 9月 行事予定

7月の通信は、新聞折り込みにしかたけです。配布して回ろうかと思ったら、豪雨での災害。準備したままで配ることができませんでした。そして8月号は書けず…。9月号から復活です。何日も悩み悩み書き上げました。あまりにも状況が悲しすぎるので。でも復活しなきゃいけません！



月	火	水	木	金	土	日
					1 ひねもす休み ひとはまつり	2 ひねもす休み
3 ひねもす地域サロン ヨガ教室 14:30~15:30 カフェ	4	5 スイーツ カフェ 	6 食堂準備	7 きまぐれ食堂 12:00-13:30 	8 ひねもす デイ利用1名	9 ひねもす デイ利用2名
10 ひねもす地域サロン 絵画教室 13:30~15:30 カフェ	11 訪問支援	12 ひねもす会議 13:30~ スイーツ カフェ 	13 食堂準備	14 きまぐれ食堂 12:00-13:30 	15 ひねもす デイ利用1名	16 ひねもす 地域サロン アルバムカフェ ひねもす デイ利用4名
17 ひねもす休み 	18	19 スイーツ カフェ 	20	21 ひねもす 地域サロン グルメくらぶ 10:00~15:30	22 50000人の写真展 ひねもす デイ利用4名	23 秋分の日 ひねもす デイ利用2名
24振替休日 ひねもす 地域サロン いきいき 100歳体操 14:00~15:00 ひねもす デイ利用1名 	25 24日 中秋の名月	26 スイーツ カフェ 	27 食堂準備	28 きまぐれ食堂 12:00-13:30 	29 ひねもす休み	30 ひねもす デイ利用3名

### ようこそ活動

きまぐれ 月3回金曜日  
食堂 12:00-13:30

ラストオーダー13:15



### 待ち合いカフェ

毎週月・水曜日  
10:00-16:00  
コーヒー紅茶 100円  
水曜日はスイーツカフェ  
ケーキセット 300円



# ひねもす たいむず

**ひ** とてま支援  
**ね** ちゅう工房  
**も** ちよりサロン  
**す** こやかショートステイ

問い合わせ(専用電話)  
ひねもすようこそ  
090-4899-4000

サロン参加ご希望の方、お電話お待ちしております。

## 地域サロン

### メグさんのヨガ教室

日時 9月3日(第1月)  
14:30~15:30  
場所 上市一区集会所  
参加費 600円



### いきいき100歳体操

日時 9月24日(第4月)  
\*祭日でも実施します。  
14:00~15:00  
参加費 300円



### イチーのアルバムカフェ

日時 9月16日(日) 10:30~  
参加費 500円



## 私にできること...

ひねもす事業の一つで、訪問支援をしています。月に1~2回、重度障がいの方の自宅を訪問しています。学校には週1~2回短時間通っていましたが、体力的に無理なので、今は学校から先生が週3回訪問されています。お母さんは、自由に外出ができないから部屋を季節感いっぱいにしたいという願いを持っておられます。でも、ヘルパーさんや先生では、なかなかそこまでできません。知り合いの紹介で、ひねもすで訪問支援ができないかという話がありました。それから3年。季節の花や動物の折り紙を折ったり描いたり、壁面いっぱい飾ったり部屋中につり下げたり。大型絵本を作り、水族館にしたり動物園にしたり。季節の歌を歌ったり絵本を読んだり。季節の野菜や果物を届けたり。時には、スタッフみんなで出向いて、ひな祭りやクリスマス会、誕生会などを一緒にします。ラピス・ラズリさんの協力を得て、大きいワゴン車で動物園や水族館へのお出かけも実現しました。この秋の目標は工場見学です。声かけや歌声に、笑顔いっぱい応えてくれます。

その方のうちの周りも、7月の豪雨による被害を受けました。土砂崩れで道路は閉鎖され、全く行くことができませんでしたが、先日やっと2か月ぶりに訪問することができました。すっかり景色が変わってしまった周囲を見ながら、ほんとに大変な状況だったことが分かりました。ほとんど2か月外出も散歩もできず家にこもっておられたそうです。仮に避難しなくては行けない状況になっても、とても避難所には行けないし、避難所生活もできない...病院にと言っても受け入れ先がない...ここにも私の力ではどうにもできない大きな課題がありました。

今回は、ひまわりの花をたくさん作って行き、ひまわりに囲まれた写真を撮り、部屋に飾りました。とっても夏らしい明るい感じになりました。カーブの応援歌も盛大に歌いました。これくらいが私にできること。

## グルメくらぶ

日時 9月21日(第3金)  
内容 シブリ大博覧会を見に行こう  
広島県立美術館(中区上職町)  
ランチ  
イオンモール広島府中(安芸郡府中町)  
日程 10:00出発 15:30帰着予定  
参加費 2500円  
\*入館料は各自でお願いします。  
年齢確認ができるものをお持ちください。



## ひねもす絵画教室

日時 9月10日(第2月)  
13:30~15:30  
参加費 1000円



## 健美感(足湯・足ツボ)

9月もお休みです。すみません。

# きまぐれ食堂



豪雨以来お休みしていたきまぐれ食堂です。災害から2か月たし、いやいやや台風のために避難指示が出ますから、気持ちは全く落ち着きませんね。そんな状況での9月からの開店も悩みました。でも、待ってくださっている方がいるので「よ〜し、やるぞ〜！」と腰を上げました。スタッフの

手が足りないこともあるかもしれないので、メニューも対応できるものにしていきます。ちょっと息抜きにお越しください。

## 9月のメニュー

- 7日(金)「カレー定食」  
夏野菜を色々使って、夏?初秋?のカレーを作ります。
- 14日(金)「冷やしぶっかけうどん定食」  
つめた〜いうどんとおむすびのセットです。
- 28日(金)「野菜寿司定食」  
さっぱりしたお寿司と冷汁です。

12:00開店  
ラストオーダー 13:15

定食 550円  
コーヒー 100円



きまぐれカレー定食

<10月の予定>  
5日(金)12日(金)26日(金)の予定です。

7月6日(金)のきまぐれ食堂は、七夕にちなんで「そうめん定食」でした。そしてその日の夕方から雨は降り始め、たいへんな状況になりました。それこそ七夕どころじゃありませんでした。断水になったら、食堂はどうにもなりませんから、やむを得ず休止です。そして猛暑の8月。食堂を2か月も休んだのは初めてです。みなさんどうしておられるかなあと気になりながら、いつ再開すべきかと考えていました。

ようこそはこれまで、何があっても自粛はせず、今だからこそやらなきゃ!元気になるなきゃ!と朝市やイベントをやってきました。でも、今回は地元のあまりにも大きな災害であり、まだ先も見えないこともあるので、色々な行事がほとんど中止になっている中、さすがにようこそも自粛しなければいけないかなと思ったりもします。

でも、ご近所の方が「今日は食堂あるのかな?」と毎週金曜日には聞いておられること、デイサービスのお友達が食事に来たいと待っておられることなどをお聞きしたら、やっぱり再開しなきゃいけないと確信しました。7日から開店です!

このたびの豪雨は、広島全域に被害を及ぼしました。車であちこち走るごとに、ここも崩れてる、ここも流れてる、どこからこんなに石や岩が流れてきたんだろうと思うところがたくさんあります。次に豪雨が来たらどうなるんだろう?とても不安になります。ここは安全というところが見つからないです。出会う方と話をすれば「死ぬかと思った」という経験をされた方は多いです。

娘の自宅も床上浸水でした。孫は家の周りが海のように行って行くのを見て「この世の終わりじゃー!もう友達に会えなくなるー!最後のご飯じゃー!」と泣き叫んだそうです。学校もそれっきり休校。トラウマにならなければいいがと心配になるようなものすごい経験です。

ようこそに来てくださっていたお客さんの中にも、被災されて引越して余儀なくされた方があります。遠くの親戚に行かれた方や施設に入られた方もあります。もうお会いすることができなくなるのでしょうか。寂しいことです。

今できることは何だろうと考えても、明確な答えは出ませんが、とにかく命のあったことを喜び、充実した日々を過ごし今を大事に生きることでしょうか。そして、地域で支え合うことの大切さを各団体の方々の取り組みを見て感じました。一人一人ができることをしていけば、この危機は脱出できるのではないかなと思います。ようこそもお役に立てることがあるはず...

monthly  
トピックス  
夢の広場

